

PF-CW1025

固定焦点屋外型赤外線ネットワークカメラ 取扱説明書



簡易取扱説明書

JAPAN SECURITY SYSTEM
Safety and trust keep to the future

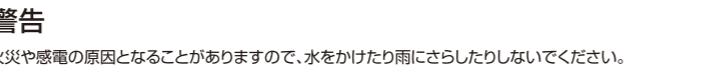
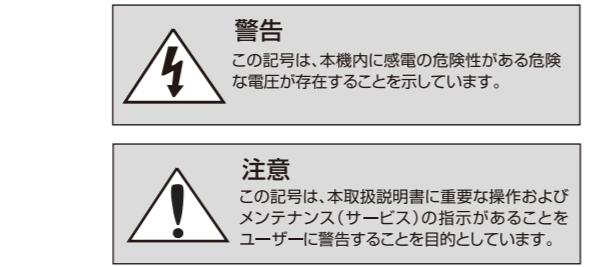
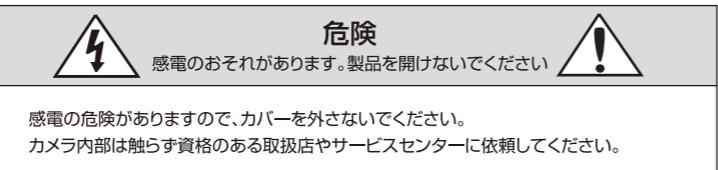
www.js-sys.com/

同梱物一覧

※設置の前に必ず下記の同梱物をご確認下さい。

	カメラ本体と ケーブル		取扱説明書(本書)
	トルクスレンチ		テンプレート シート
	ネジ4本		防水キャップ& ガスケット
	プラスチック アンカー4個		マニュアルCD

安全上のご注意



警告
この記号は、本機内に感電の危険性がある危険な電圧が存在することを示しています。

注意
この記号は、本取扱説明書に重要な操作およびメンテナンス(サービス)の指示があることをユーザーに警告することを目的としています。

警告

火災や感電の原因となることがありますので、水をかけたり雨にさらしたりしないでください。

警告

- 仕様書に記載されている標準アダプターのみを使用してください。他のアダプターを使用すると、火災、感電、または製品の損傷を引き起こす可能性があります。
- 電源装置を誤って接続したり、電池を交換したりすると、爆発、火災、感電、製品の破損の原因となります。
- 1台のアダプターに複数のカメラを接続しないでください。容量を超えると、発熱や火災の原因となります。
- 電源コードを電源コンセントにしっかりと差し込みます。接続が不安定な場合は不具合の原因となります。
- カメラを設置するときは、しっかりとしっかりと固定してください。カメラが落ちると、けがの原因となります。

警告

- カメラの上に導電性の物体(スクリュードライバー、コイン、メタルアイテムなど)や水で満たされた容器を置かないでください。火災、感電、物の落下などにより、けがの原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所には設置しないでください。火災や感電の原因となります。
- 異常なにおいや煙が出た場合は、使用を中止してください。直ちに電源コードを抜き、サービスセンターに連絡してください。このような状態での使用は、火災や感電の原因となります。
- この製品が正常に動作しない場合は、最寄りのサービスセンターに連絡してください。本製品を分解したり、改造したりしないでください。
- 洗浄するときは、製品の一部に水を直接スプレーしないでください。火災や感電の原因となります。

注意

【動作】

- 使用する前に、電源と他のすべての部品が正しく接続されていることを確認してください。
- 異常動作や異常が発生した場合は、直ちに使用を中止し、販売店にご連絡ください。

【取り扱い】

- カメラ内の部品を分解したり、改ざんしたりしないでください。
- カメラを落としたり、衝撃や振動を与えたいために、故障の原因となります。
- 清潔なドームカバーは十分な注意を払って清掃してください。傷やほこりは、カメラ画像の品質を損なう可能性があります。

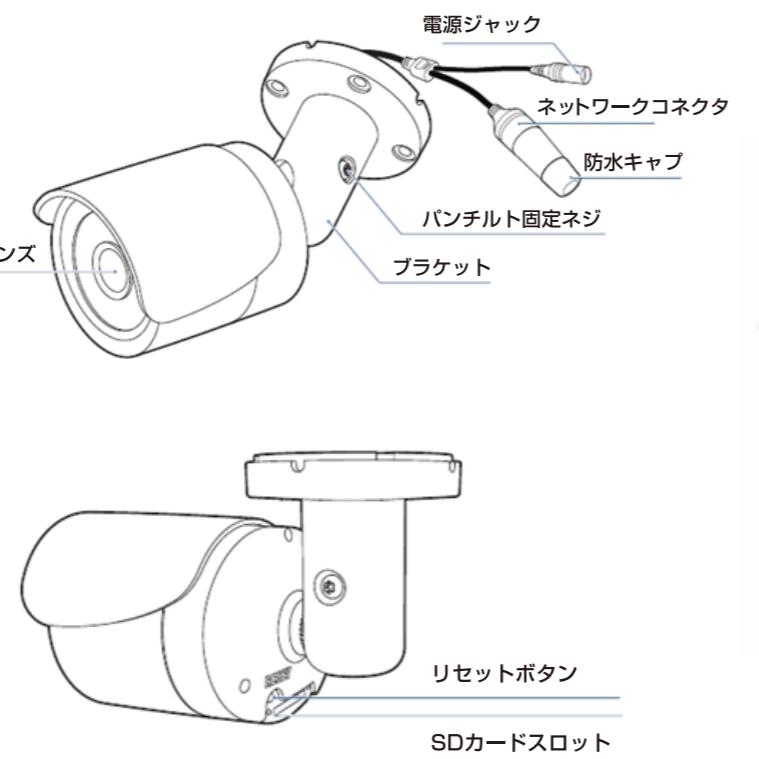
【設置と保管】

- 温度が極端に高く、許容範囲を超える場所にカメラを設置しないでください。
- 湿気やほこりの多い環境に設置しないでください。
- 放射線が存在する場所に設置しないでください。
- 強い磁気や電気信号がある場所には設置しないでください。
- 強い振動が加わる場所には設置しないでください。
- カメラを雨や水にさらさないでください。

重要な安全上のご注意

- これらの指示をお読みください。
- 製品を設置または操作する前に、これらの安全および操作の説明書をすべてお読みください。
- これらの指示に従ってください。
- 安全、操作、および使用説明書は、将来の参照のために必ず保管してください。
- すべての警告に注意してください。
- 製品および操作説明書のすべての警告を遵守してください。
- すべての指示に従ってください。
- すべての操作および使用説明書に従ってください。
- このデバイスを水の近くで使用しないでください。
- 例: 浴槽、洗面台、台所用シンク、洗濯槽の近く、湿った地下室、スイミングプールの近く等
- 乾いた布でのみ掃除してください。
- クリーニングする前に、本製品をコンセントから抜いてください。液体クリーナーは使用しないでください。
- 換気口を塞がないでください。
- キャビネットのスロットと開口部は、換気のため、製品の確実な動作を保証するため、および過熱から保護するために用意されています。開口部は、製品をベッド、ソファ、敷物または他の同様の面に置くことによって決して塞がれてはなりません。この製品は、適切な換気が行われ、製造元の指示がない限り、本棚やラックなどのビルトイン設置場所に設置しないでください。
- ラジエーター、ヒートレジスター、または熱を発生するその他の機器(アンプを含む)などの熱源の近くには設置しないでください。
- 電源コードが踏まれたり、プラグ、コンセント、およびそれらが装置から出る箇所に挟まれたりしないように、電源コードを保護してください。
- 製造業者が指定した付属品/アクセサリーのみを使用してください。
- メーカーが指定したカート、スタンド、三脚、ラック、またはテーブルのみを使用するか、装置とともに販売してください。カートを使用する場合は、移動中に転倒によるけがをしないように注意してください。
- 雷雨や長期間使用しないときは、この機器の電源コードを抜いてください。
- 故障した場合は、資格のあるサービス担当者に修理を依頼してください。修理は電源コードやプラグが破損したり、装置に液体をこぼしたり、物をぶつけたり、落したり、雨や湿気にさらされたり、正常に動作しないなど、装置が何らかの形で損傷している場合になります。

パート名称



設置について

カメラを設置する前に、次の注意事項をお読みください。

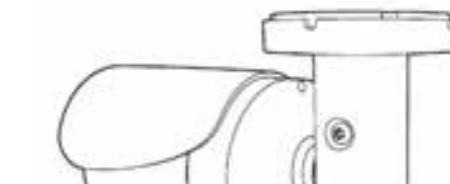
- 設置場所がカメラの5倍の重さに耐えられるかどうかをチェックしてください。
- ケーブルが引けたり、電線が壊れたりしないようにして下さい。火災の原因となります。
- カメラを設置するときは、人が設置場所に近づかないようにして下さい。設置場所の下に貴重なものを置かないで下さい。

テンプレートシート

- ケーブルを壁/天井に通すには、壁/天井に穴を開けます。
- ネットワークケーブル、電源ケーブルをそれぞれ接続します。詳細については、「設置 - ケーブル配線」を参照してください。
- 付属のネジでカメラを壁面/天井に固定します。
*カメラを固定する前に、パンチルトストップナットを少し緩めてください。
- 角度を調整した後、パンチルトストップナットを締めます。

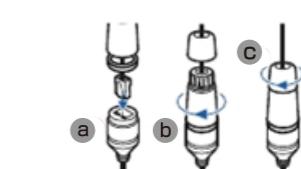


設置について



*工場出荷時のデフォルトにリセット
リセットボタンを5秒間押して、設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。

*警告: リセットボタンを押すと、すべての設定データが失われます。必要に応じて、さらにインストールするための記録をとっておいてください。



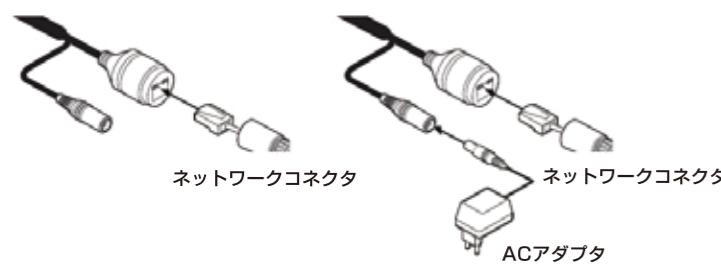
*LANケーブルを(a)に入れ、次に(b)を(a)にしっかりと取り付けます。最後のステップとして、(c)は隙間をあけず(b)に組み立ててください。

ケーブル接続

2つのオプション
PoE対応スイッチを使用して、データと電源を单一のケーブルで接続し、即座に画像の表示と録画を開始します。
非PoEスイッチには、電力伝送用のアダプターが必要です。

1.PoE対応スイッチの使用

カメラはPoEに準拠しており、単一のイーサネットケーブルを介して電力とデータを送信することができます。
PoEを使用すると、カメラの電源、記録、または制御に使用するさまざまなケーブルが不要になります。イーサネットケーブルを使用してカメラをPoE対応スイッチに接続するには、以下の図に従ってください。



2.非PoEスイッチの使用

PoE対応スイッチを使用しない場合は、電力伝送用の電源アダプターとデータ伝送用の非PoEスイッチを使用してください。PoE対応スイッチなしでカメラを接続するには、以下の図に従ってください。



1. インストーラーを実行する

- ①マニュアルCDとIPインストーラーを実行してください。
- ②このプログラムを実行されたら、ネットワークアダプター選択メニューをクリックします。
- ③カメラが接続されているネットワークを選択し、「検索」ボタンをクリックします。(約5秒かかります)
- ④設定するカメラを選びます
- ⑤選択したカメラの情報が「デバイス情報」に表示されます。

- ⑥ネットワークタイプを選択します。
 - ・カメラのデフォルトのネットワークタイプはDHCPモードです。
 - ・DHCPサーバーをお持ちの場合、自動的にカメラIPが設定されます。
 - ⑦カメラが接続されているネットワークを選択し、「検索」ボタンをクリックします。(約5秒かかります)
 - ⑧ネットワークタイプがSTATICに設定されている場合、IP設定情報を入力します。
 - ・デフォルトのTCP / IP情報
 - IP:192.168.1.80
 - サブネットマスク:255.255.255.0
 - ゲートウェイ:192.168.1.1
 - DNS:168.126.63.1

- ⑨認証用カメラのIDとパスワードを入力します。
- ⑩変更した値を保存するには、[保存]ボタンをクリックしてください。
- *設定が正常に適用されると「適用」メッセージがポップアップ表示され、失敗した場合はエラーメッセージがポップアップ表示されます。
- ⑪カメラを再起動またはリセットする(ネットワーク設定を除く)。
- *カメラを選択(複数のカメラを選択できます)> IDとパスワードを入力> [再起動]または[工場リセット]ボタンをクリックします。
- ⑫ウェブビューアーにアクセスする際にインストールされているActive-Xを削除することができます。
- *このカメラはActive-Xの代わりにVCLプラグインを使用するため、この機能は必要ありません。

- ⑬IDとパスワードは、工場出荷時の状態に戻すときにデフォルト値に設定されます。
- ⑭デフォルトID/パスワード:admin/admin

ウェブビュースクリーン



* ウェブビューアーは、Internet Explorer10以上/のバージョンとFirefoxで最適化されています。
* VLCがインストールされていない場合、またはVLCプラグインがサポートされていない場合(Chrome)、ライブバッファリングとチャンネル選択メニューの3、4がライブビューメニューに変更され、ライブビューアメニューでHTML5(MJPEG)が選択されている場合ビデオを確認できます。

- ①ライブビデオが表示されます。これは、カメラからのライブビデオストリームです。
- ②セットアップボタン
これをクリックすると、セットアップページが開き、ビデオ、ネットワーク、イベント、システムなどのIPカメラの詳細を設定できます。「設定」セクションを参照してください。
- ③ネットワーク接続が悪いため画像がスムーズにならない時は、セットアップの間に画像が保存され、ライブビューア画面に画像が表示されます。
- ④チャンネル選択ボタン
ストリーム1~3の間でカメラから生成されたストリームを選択してライブビューア画面に表示します。

- ⑤以下の「メニュー」は、モデルに従ってサポートされています
PTZコントロール/プリセット/スピーカーコントロール/アラーム入力/リレー/アウト
これら全てサポートしていません。
- ⑥モーション
モーションイベントのステータスを表示します。
- ⑦モーション検知
*「モーション検知」が有効になっていると、イベントアラートアイコンが表示されます。
- ⑧カメラ時間
カメラの時刻を表示します。

廃棄について

製品の廃棄については、お住まいの市町村の条件等に従って処分して下さい。